

# SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している。						5.1					8.5		10.2								16.1		
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・全社員にハラスメントを禁止する旨を周知している。						5.1					8.5										16.1		
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・事前に工程や作業内容を把握することで過度な長時間労働を防いでいる。												8.5											
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人技能実習生とは日々のコミュニケーションの中で差別、人権侵害がないことを経営陣が常に意識して確認している。					4.4							8.7		10.2									
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・毎朝のKY運動の中で定期的に安全ミーティングを実施。					3							8											
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・(予定)メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修実施。					3																		
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・多様な人材が活躍できる環境の整備ができています。							5.1					8.5		10.2									
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・職務や役割に応じた研修体制を実施。					4	5.5						8	9										
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っている。							5.5					8.5		10.2									
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ													8											
	環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物の種類・量など現状を把握している。														11.6	12.4		14.1					
			【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・エネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している。											7.3					13						
			【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・毎年排出量の把握、抑制に取り組んでいる。												7.2				12.4	13.3					
			【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、削減の計画を策定している。							3.9			6.3					11.6	12.4						



